

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表:令和3年2月25日

事業所名 ローゼル子どもDayさぼーとV

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			どの訓練室も必要な広さを設けている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	7			児童発達支援責任者1人、児童指導員2人以上配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			室内は安全の為マットを使用しています。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1		1年の目標を立て実行する為に具体的な方法を決めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			保護者評価表を確認しながら意向等を把握し業務改善に繋げていきます。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			ホームページで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7			第三者委員会検討中	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			定期的に研修を行っている。	
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			サービス計画を作成する際にはスタッフ会議を開き計画書の質の向上に取り組んでいます。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			えいぶるノートの情報を活用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			他事業所交換制で協力しながら案を出し合っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			プログラムがマンネリ化しないよう職員が提案し工夫しながら活動しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			平日は運動プログラム中心で休日はイベントを設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			児童支援会議を行い、児童の状況に合わせて作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			支援開始前にブリーフィングを実施しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			ステップ記録などで情報共有できるようにしています。申し送りノートの活用など。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			日々の記録、ステップ記録等を元に職員でミーティングを行い支援の質の向上に取り組んでいます。		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			計画書作成の1ヶ月前にモニタリングを行い計画書の更新を行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7			運動プログラムの他に学習の時間を設けています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			管理者(児発官)及び補佐・児童指導員などが参加しています。		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			学校迎え時に担任の方から下校時間等の変更の連絡などを受けています。		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1			対象児童の利用無し。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7				会議などを行い情報共有を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7				該当する利用者が出ていない為、実例はないが移行する場合の体制は整えてある現在そういう実態がないので表記してほしい。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	4		専門職と連携を取りながら研修等取り入れています。	今後も専門職と連携を取りながら職員のスキルアップの為に研修等を受けていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	3		以前は児童館へ行き交流はあった。また一緒に交流出来たらいいと思います。	今後は状況をみながら児童館や放課後児童クラブなどと交流が一緒に出来たらいいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3		4			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				送迎時に1日の流れを伝えたり、利用日誌などで情報共有しています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3			送迎時に相談する機会がある。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7				見学时、契約時に説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				事業所の専用携帯にて相談しやすいようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7				年に1回の保護者会を予定している。	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情申出書をもとに情報共有し、電話対応など迅速に行っています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			令和2年5月より事業所のだよりを作成し保護者へ配布しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	7			鍵の付いた書庫に個人情報の書類等保管しています。スタッフには秘密保持同意書を交わしています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			管理者をはじめ職員間で情報共有しながら配慮しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		1	以前行われていたときいたのでイベント等行い交流を図りたい。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			事務所の見える所に各種マニュアルを作成し保管しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年に2回の避難訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			事業所内研修、県・市主催の研修に参加しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			身体拘束は行っていませんが、マニュアルを作成し記録が残るよう準備しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			医師の指示書に基づいて、事業所内に個人のアレルギー表記を掲示している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハット報告書の提出はしているが共有は出来ていないのでミーティングをもつ。	